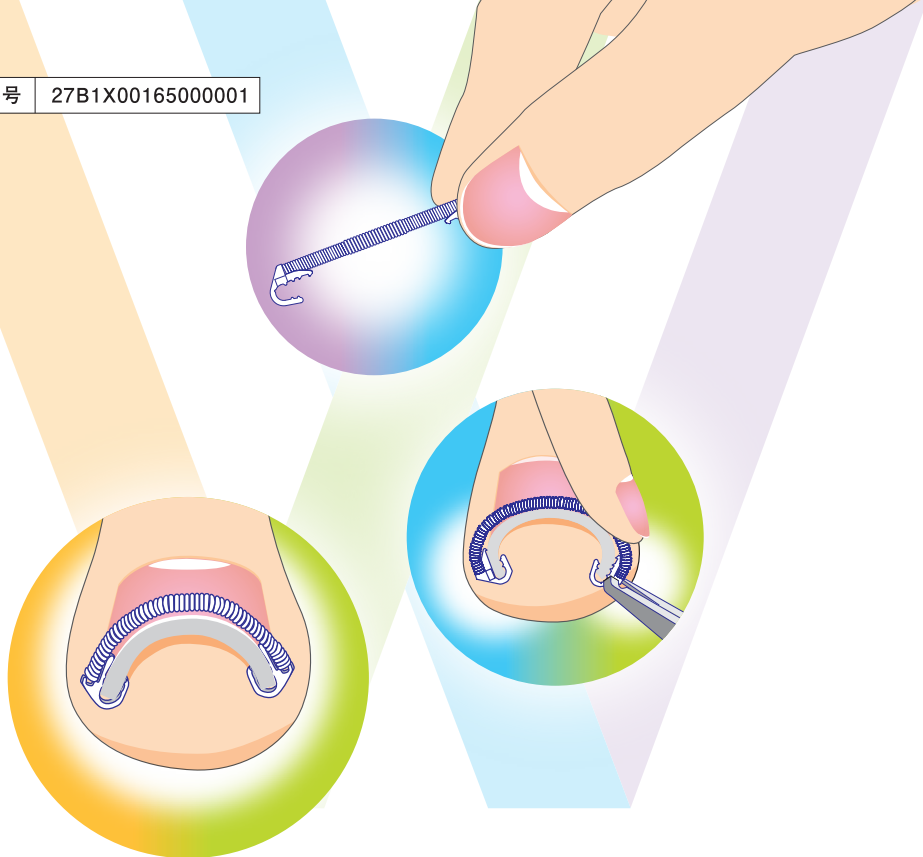


届出番号 27B1X00165000001



巻き爪マイスター[®]

装着マニュアル

Wワイヤ
タイプ

～正しく装着するためのポイント～

〔禁忌・禁止〕

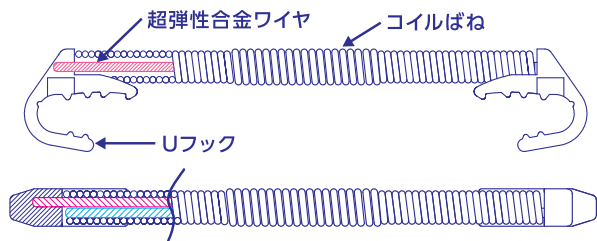
1. 再使用禁止。
2. 本品の原材料に対して過敏症の既往歴がある患者に使用しないこと。
3. 脆弱化した爪に装着しないこと。〔爪のひび割れや破損を引き起こすおそれがある。〕
4. 爪周囲に強い炎症がある場合は使用しないこと。〔症状を悪化させるおそれがある。〕

構造

巻き爪マイスター®は、コイルばねに内蔵された超弾性合金ワイヤの弾性力を利用して、爪の彎曲を矯正します。

①超弾性合金ワイヤ

超弾性特性を持つニッケルチタン合金であり、巻き爪に対し持続的な矯正力を発揮します。2本内蔵されており、1本ずつ左右のUフックと接合されています。



▲上から見た図 (イメージ)

②コイルばね

ばねの伸縮を利用して爪側縁に装着するための部品です。

③Uフック

爪側縁に引っ掛け、専用工具 (別売) で潰すことで爪に固定します。

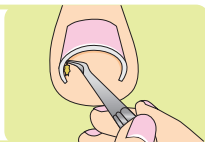
装着方法

*装着の前に、5～8ページの装着に関する注意点をご確認ください。

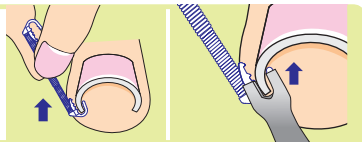
爪の両側縁にUフックを引っ掛け、専用工具でUフックを潰して固定します。

- 1 マイスターエイド (別売) や ^{せし} 鑷子などを用いて、爪側縁に付着した角質を除去します。

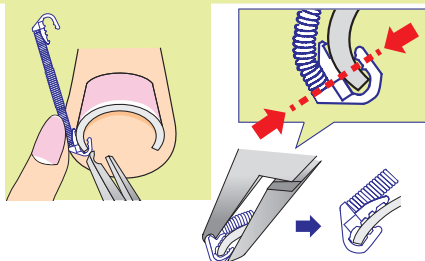
※マイスターエイドの使用方法は、マイスターエイドの取扱説明書をご確認ください。



- 2 片方のUフックを爪先端部の側縁に引っ掛け、必要に応じてマイスターエイド等を用い、無理のない範囲で近位側 (爪の根元側) ヘスライドさせます。



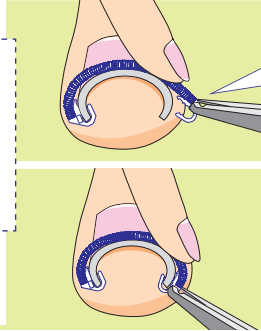
- 3 引っかけたUフックが外れないように本品を指で押さえながら、引っかけた側のUフックを専用工具 (別売) で潰し、爪をはさみ込むようにして固定させます。その際、本品が破損しないよう専用工具先端の半円状のくぼみのところにコイルばねを合わせてください。



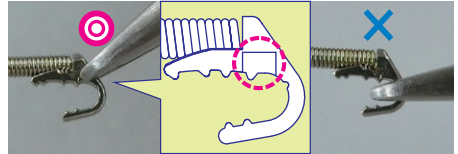
*専用工具の使い方の詳細は4ページをご参照ください。

- 4** 爪の彎曲に沿って本品中央部を指で押さえながら、もう片方のUフックを専用工具でつかみ反対側の爪側縁にも引っかけます。

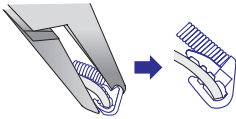
コイルばねを過度に伸ばしたり捻ったりすると破損する可能性があるのでご注意ください。



コイルばねが破損しないよう、また、装着しやすいよう、Uフックの図で示した部分を専用工具の先端でつかみます。



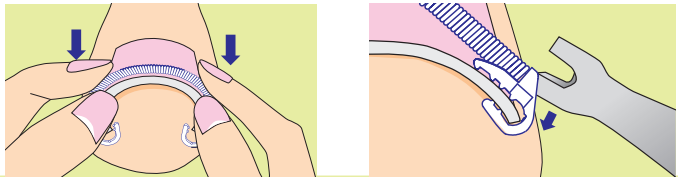
- 5** 4で引っかけたUフックを無理のない範囲で近位側へスライドさせ、3と同様に専用工具で潰し、爪に固定させます。



- 6** Uフックが容易に動かないかどうかを確認し、緩い場合には、Uフックをさらに潰して締めます。Uフックが外れた場合は、本品の破損等がないことを確認のうえ同様の方法で固定してください。

両端のUフック部分を持ち、つま先側にゆっくりずらしてください。または、マイスターエイドを用いて取り外してください。

本品を取り外す際は…



装着は医療担当が行い、患者自身やご家族による装着は控えさせてください。

【使用方法等】

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- (1) 爪の側縁に遊離縁（爪床から遊離している部分）が少ない場合は、爪が伸びてから使用すること。Uフックの装着時に痛みが生じることがある。
- (2) 専用工具を使用して装着すること。使用しない場合、しっかり固定されず、外れやすくなるおそれがある。
- (3) 装着後に市販の医療用テープ等での保護・固定を行ってもよい。

専用工具の使い方

*鉗子に似た形状で、先端部が巻き爪マイスター®の
コイルばねの形状に合わせた形に加工されています。
巻き爪マイスター®を爪の側縁に引っかけるとき、また、
爪に固定する際、Uフックを潰すために使用します。

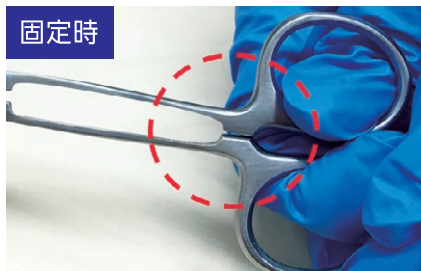
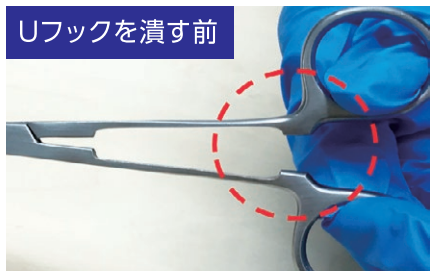


Uフックを潰すときは、半円状のくぼみがあるほうをコイルばねに合わせ、はさみ込むようにして潰します。



Uフックを潰す際は、目安として専用工具の柄の部分がかつつくまでしっかりと締めてください。

そうすることで、Uフックが爪にしっかりと食い込み、外れにくくなります。



※爪が薄かったりひび割れたりしている場合は、締める力を調整してください。

巻き爪マイスター®の装着例

さまざまな形状の巻き爪に広くご使用いただけます。



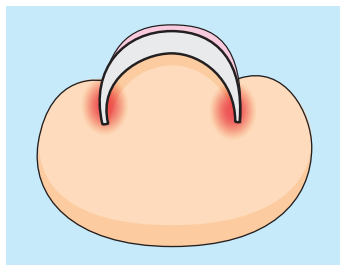
写真提供：ひかり在宅クリニック 皮膚科 今井亜希子 先生、慶應義塾大学医学部 皮膚科 齋藤昌孝 先生

*所属は初回作成当時

装着に関する注意点

- ① 爪の陥入等により爪周囲に強い炎症がある場合や、巻き爪マイスター®が損傷皮膚に接触する可能性がある場合は装着しないこと。

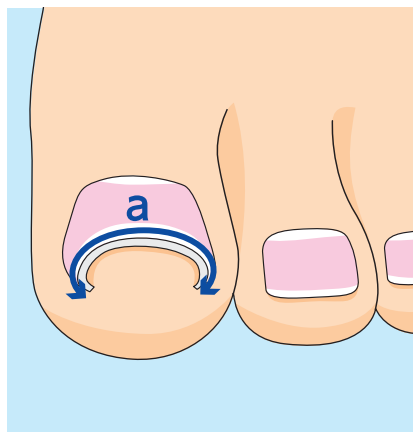
炎症部位や損傷皮膚（びらん・潰瘍面など）への接触により、強い痛みや炎症症状の発現、およびそれら症状が悪化するおそれがあります。



- ② 装着前に必ず爪幅を測定し、爪幅に適応するサイズを選択してください。

下図の  の爪幅に合わせ、**SS** **S** **M** **L** から適正なサイズを選択してください。

*爪幅測定用のシールが巻き爪マイスター®1個以上ご注文毎に1枚同梱されています。

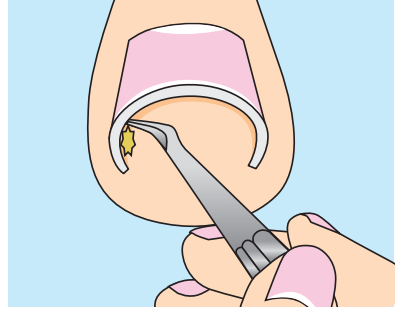


SS サイズ 爪幅 14-16mm用	
S サイズ 爪幅 17-19mm用	
M サイズ 爪幅 20-22mm用	
L サイズ 爪幅 23-25mm用	

爪幅が14-25mmの範囲から外れる場合には、原則として装着しないようにしてください。無理な装着によって巻き爪マイスター®が適切に装着できず、脱落しやすくなったり、効果が減弱したりする可能性があります。

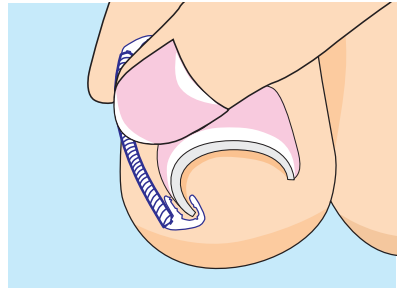
- ③ 装着する前に、マイスターエイド (別売) や鑷子 (ピンセット) などを用いて、爪に付着した角質^{せっし}を除去してください。

そうすることで、サイズ選択のときに爪幅を正確に測定することができます。また、Uフックが爪に引っかかりやすくなり、さらに、Uフックを潰したときにしっかりと爪に食い込んで固定されるため、巻き爪マイスター[®]が外れにくくなります。

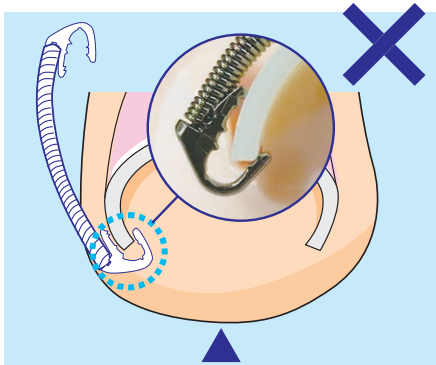


- ④ Uフックは爪の彎曲の強い側を先に引っかけてください。

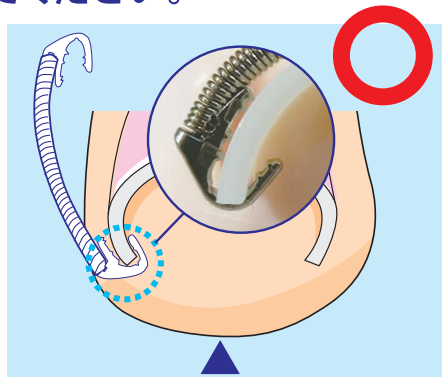
そうすることで、より簡単かつ迅速に装着できます。



- ⑤ 爪の側縁がUフックの奥まで入っていることを確認してからUフックを潰して固定してください。



爪とUフックの
引っかかりが浅い



Uフックの奥まで
爪が入り込んでいる

- ⑥ Uフックを潰すときは、専用工具先端の半円状のくぼみをコイルばねに合わせることで、専用工具をコイルばねに対して直角に合わせることで、確実にUフックをはさみ込むことを特にご注意ください。

正しくはさみ込めていない場合、コイルばねが潰れてしまい破損につながるおそれがあります。

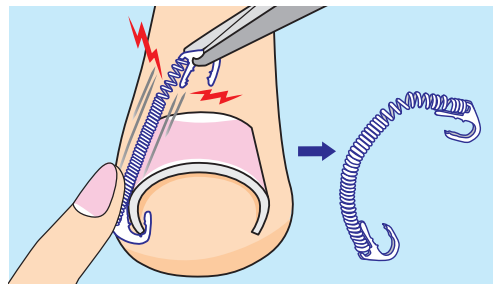


コイルばねが潰れてしまった例

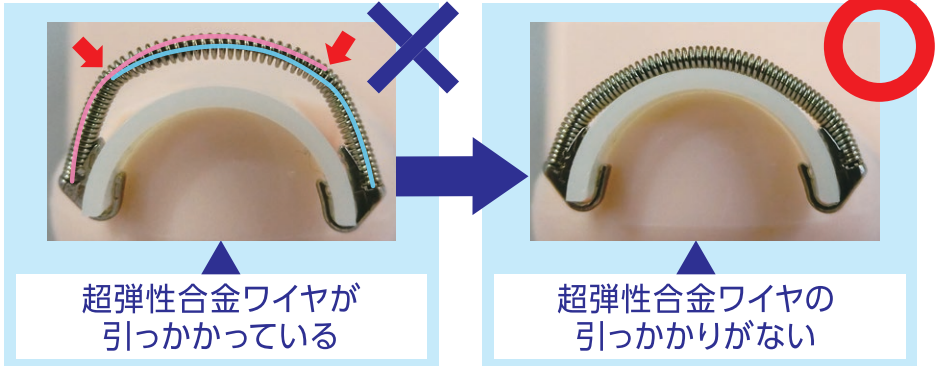


- ⑦ コイルばねを過度に伸ばさないでください。

コイルばねの隙間から内蔵の超弾性合金ワイヤが飛び出すおそれがあります。また、ばねの伸長には限界があり、不可逆変形をきたし縮まなくなってしまう。



- ⑧ 超弾性合金ワイヤがコイルばね内部で引っかかったら、指で押して引っかかりをなくしてください。



引っかかった箇所から超弾性合金ワイヤが飛び出すおそれがあります。

- ⑨ 装着後は必要に応じて医療用テープ等で保護・固定してください。

靴下やストッキング等が傷つくのを防ぐとともに、巻き爪マイスター®が脱落しにくくなります。

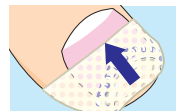
■ テープ貼付の例



※テープを貼るときは、引っ張らずに（伸ばさずに）貼ってください。

※テープは衛生面を考慮し、入浴時などに取り換えてください。

※テープを剥がすときは、巻き爪マイスター®が外れないよう矢印で示した方向に剥がすイメージで、ゆっくり剥がしてください。

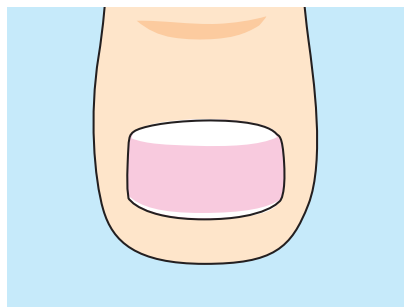


装着に注意が必要な巻き爪

① 爪が短く、側縁にUフックを引っかけることが困難な場合

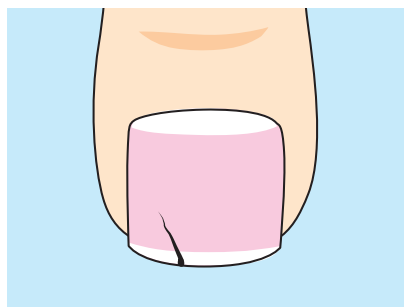
巻き爪マイスター®が爪の側縁にしっかりと固定されていないと脱落しやすくなります。

Uフックの幅が1mmあるため、1~2mm程度の爪の長さが必要です。



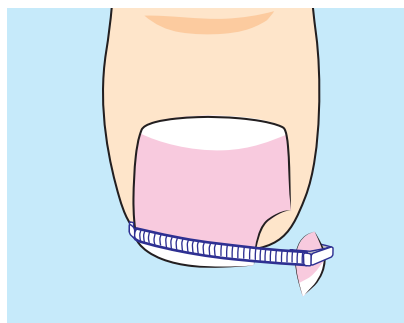
② 爪に異常 (爪のひび割れ・欠損、合併症等) が見られる場合

症状がさらに悪化する可能性があります。



③ 爪の厚さが薄い場合

巻き爪マイスター®の固定時や装着中に爪が欠けたり割れたりしてしまう可能性があります。



装着中は爪を強く圧迫するような靴等は避けてください。装着中の爪に異常が発生した場合は、直ちに本品を外して適切な処置を行ってください。

装着に関する

Q & A



Q なぜ、再使用禁止なのですか？

A 装着に際してUフックを潰す設計であり、何度も使用すると金属疲労によりUフックが破損する可能性があるためです。装着時に外れてしまったものを再装着する際は、本品に破損等がないことをご確認のうえ、ご使用ください。

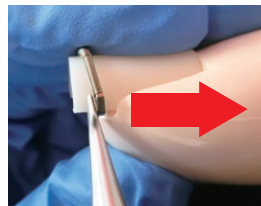
Q 専用工具を用いないと装着できないのですか？

A 専用工具はUフックを潰して固定する際に必要です。破損を避けるためにも、必ず専用工具を用いて装着してください。

Q 交換時期（付け替え）の目安はありますか？

A 本品は、2週間～3ヵ月*の連続装着を想定しています。期間中、爪が伸びてきても留置性に問題がなければ、マイスターエイド（別売）などを用いて本品を近位側（爪の根元側）にスライドさせることで、以降も引き続き装着いただけます。

*自己認証（当社データによる）



Q 装着したままMRI検査を受けてもよいですか？

A MRI検査の際には本品は取り外してください。巻き爪マイスター®はステンレス（SUS304、SUS316L）とニッケルチタン合金で構成されています。上記ステンレスは低磁性体または非磁性体であり、ニッケルチタンについては情報がありません。

巻き爪マイスター[®]

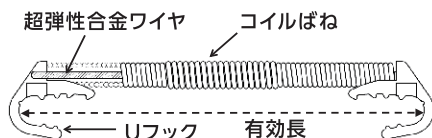
〔禁忌・禁止〕

- 1.再使用禁止。
- 2.本品の原材料に対して過敏症の既往歴がある患者に使用しないこと。
- 3.脆弱化した爪に装着しないこと。〔爪のひび割れや破損を引き起こすおそれがある。〕
- 4.爪周囲に強い炎症がある場合は使用しないこと。〔症状を悪化させるおそれがある。〕

**〔形状・構造及び原理等〕

1.形状・構造及び寸法

- サイズ SSサイズ: 爪幅14-16mm用(有効長=15mm)
Sサイズ: 爪幅17-19mm用(有効長=18mm)
Mサイズ: 爪幅20-22mm用(有効長=21mm)
Lサイズ: 爪幅23-25mm用(有効長=24mm)



2.材質

- Uフック: ステンレス鋼(SUS316L)
コイルばね: ステンレス鋼(SUS304)
超弾性合金ワイヤ: ニッケルチタン合金

3.原理

Uフックを爪の両側縁に引っかけて装着し、コイルばねに内蔵された超弾性合金ワイヤの弾性力を利用して、爪の彎曲を矯正する。

〔使用目的又は効果〕

巻き爪(過度に彎曲した爪)を矯正する。

〔使用上の注意〕

**1.重要な基本的注意

- (1)本品が損傷皮膚に接触する可能性がある場合は使用しないこと。
- (2)装着する趾の状態(爪のひび割れ・欠損・合併症等)を確認し、忍容性を考慮した上で医療担当者が装着すること。
- (3)装着中に強い痛みや炎症、出血があらわれた場合には、使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- (4)一つの爪に複数個装着すると、痛みや過矯正などの有害事象があらわれるおそれがあるため注意すること。

2.その他の注意

本品で靴下やストッキングなどが破れることがあるので、注意すること。

〔保管方法及び有効期間等〕

保管方法:直射日光、高温多湿を避けて、清潔な場所に保管すること。

**〔製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等〕

製造販売

マルホ株式会社
〒531-0071 大阪市北区中津1-5-22

お問い合わせ窓口

マルホ株式会社 製品情報センター
〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1
TEL:0120-12-2834

製造

マルホ発條工業株式会社

巻き爪情報サイトのご紹介

巻き爪マイスター® 製品情報サイトでは、
さまざまなコンテンツをご用意しております。
日常診療にぜひお役立てください。

それぞれ約2分

日常診療で簡単にできる **フットケア動画** **3つ**

1

爪周囲の角質ケア

2

巻き爪を切るときのポイント

3

爪のセルフケア指導



看護師さま向けコンテンツ

各種セミナー オンデマンド動画

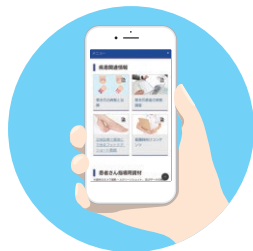


巻き爪マイスター® 製品情報サイトよりご覧ください!

会員登録不要・無料で
ご覧いただけます!



巻き爪マイスター®
製品情報サイト
(疾患ページ)



🔍 巻き爪マイスター マルホ

検索

<https://www.maruho.co.jp/medical/products/makizume/>